

確認テスト

所属 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

【ノロウイルス】

1) ノロウイルスについて、①～⑥の ( ) に合う記号を選んで下さい。

- ・体内に入ると ( ① ) 胃腸炎症状を引き起こし、主に ( ② ) に流行する
- ・人の体内でしか増えないが、自然界では ( ③ ) 生存する
- ・感染すると、腹痛、下痢、嘔吐などの症状が ( ④ ) に発症する
- ・通常は ( ⑤ ) 前後で症状が落ち着き、治癒する
- ・感染力が強く、便や吐しゃ物が ( ⑥ ) 感染を引き起こすこともある

ア) 急性    イ) 慢性    ウ) 冬季    エ) 夏季    オ) 長期間    カ) 短期間  
キ) ゆるやか    ク) 急激    ケ) 10日    コ) 3日    サ) 1次    シ) 2次

2) ノロウイルスへの対応について、( ) に合う記号を選んでください。

- ・まずは石鹸と流水による ( ① ) で物理的にノロウイルスを除去する
- ・嘔吐物などは ( ② ) に処理し、処理後は十分に ( ③ ) する
- ・不活化するためには、85℃以上で90秒以上の ( ④ ) 、または ( ⑤ ) による消毒を行う

ア) 手洗い    イ) うがい    ウ) 適切    エ) おおまか    オ) 加湿  
カ) 換気    キ) 加熱    ク) 加速    ケ) 漂白剤    コ) 次亜塩素酸ナトリウム

3) ノロウイルス感染者の嘔吐物処理に必要な物品を書き出してみましょう。

( )

## 確認テスト 解答・解説

1) 解答 ①ア ②ウ ③オ ④ク ⑤コ ⑥シ

<解説> ノロウイルスは体内に入ると急速に増殖し、急性胃腸炎症状を引き起こします。細菌より小さく、人の体内でしか増えませんが、自然界では長期間生存することができ、少量で食中毒を引き起こします。特に冬季に流行することが多く、カキなどの2枚貝による経口感染が多く報告されています。

感染すると、12～48時間の潜伏期間を経て、胃をひっくり返したような激しい嘔吐や吐き気が急激に起こります。通常は発症から3日程度で回復しますが、感染力が強いため、感染者の便や吐しゃ物により2次感染を引き起こすこともあるため注意が必要です。

2) 解答 ①ア ②ウ ③カ ④キ ⑤コ

<解説> 感染予防の基本はスタンダードプリコーションの徹底です。職員だけでなく、入居者にも手洗いを習慣づけることが、感染拡大予防の第一歩となります。流水による手洗いは、ウイルスを物理的に除去できるため効果的です。

また、感染者の便や嘔吐物にもノロウイルスが含まれています。嘔吐物が乾燥して飛散し、そこに含まれるウイルスを吸い込むことで2次感染することもあるので、マニュアルに則って適切に処理しましょう。

なお、ノロウイルスを不活化するには、85℃以上で90秒以上の加熱、または次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が有効です。環境消毒の詳しい方法については、施設のマニュアルを確認してみましょう。

3) 解答 例) 使い捨て手袋、マスク、ガウン、エプロン、ペーパータオル、ビニール袋専用バケツ、次亜塩素酸ナトリウム …など

<解説> 感染者の嘔吐や下痢は突然起こります。日頃から物品の保管場所を確認しておき、いざという時に迅速な対応ができるように備えておきましょう。また、これら物品の有無は、処理する職員自身への感染にも関わります。他人事と思わず、処理方法も含めて常日頃から備えておく必要があります。